

米国経済・株式市場情報

米株価やVIX指数等の動向

米株価上昇には低位で推移するVIX指数が影響している可能性も

- ▶ 米株価の回復が鮮明に。米中貿易協議の進展期待等の他、VIX指数やSOX指数（フィラデルフィア半導体株指数）の動向が影響している可能性も。
- ▶ VIX指数や半導体価格の動向次第では、昨年10月同様に米株価が調整局面入りすることも考えられる。

(1) 米株価は史上最高値回復をうかがう動き

- 米株価（S & P 500指数）は4月5日時点で、昨年9月20日につけた史上最高値まで率にしてあと1.3%の水準まで回復しています（図表1）。米中貿易協議の進展期待やFRB（米連邦準備制度理事会）の金融緩和姿勢の鮮明化等の他、VIX指数が低位で安定推移していることや半導体株指数が堅調なことも影響しているものと思われます。

(2) VIX指数は低位で推移

- VIX指数とは、シカゴ・オプション取引所がS & P 500指数を対象に算出・公表する予想変動率を示す指数で、別名「恐怖指数」と呼ばれます。数値が高いほど投資家が相場の先行きに不透明感を持っているとされています。足元のVIX指数は比較的低位で推移していますが、低変動相場が続くと見た投資家によるVIX指数先物の売りが同指数の上昇を抑制している可能性があります。同指数の水準をもとに株式の組入れ比率を調整する運用が増えていると見られており、低位で推移する同指数をベースに組入れ比率を引き上げる動きが株価の上昇につながっていることも考えられます。米商品先物取引委員会によると、4月5日時点のネット残高（買い建て玉-売り建て玉）は14.1万枚（売り建て玉が多い状態）と米株価が調整局面入りした昨年10月頃の水準を上回っています。

(3) 半導体株指数は史上最高値を更新

- スマートフォン市場での需要低迷等を嫌気し、昨年3月の高値から12月にかけて約26%調整したSOX指数（フィラデルフィア半導体株指数）は年明け後急回復し、4月3日に史上最高値を更新した後も上昇傾向にあります（図表3）。

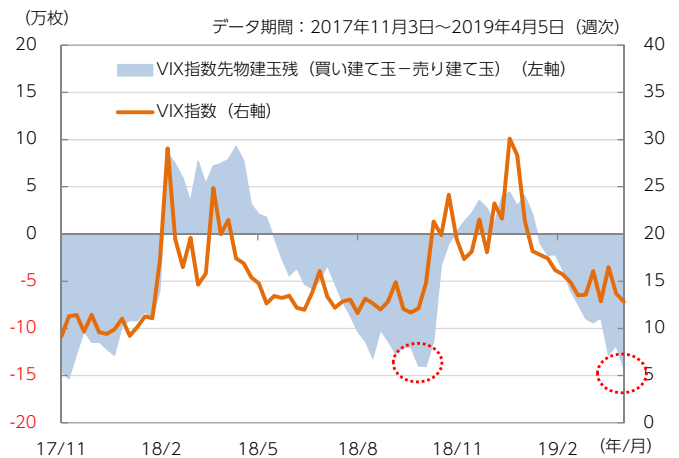
(4) 今後のVIX指数の動向等に注意が必要

- 思わぬ材料でVIX指数が上昇する場合、同指数先物の売りを手仕舞う動きが広がって同指数の上昇に拍車をかけ、株式組入れ比率圧縮の動きにつながる可能性もあります。SOX指数の動きは次世代の高速通信規格「5G（第5世代）」の始動等を背景とした半導体価格の回復期待があるものと思われます。しかし、価格下落が長引く場合、SOX指数が調整局面入りすることも考えられます。

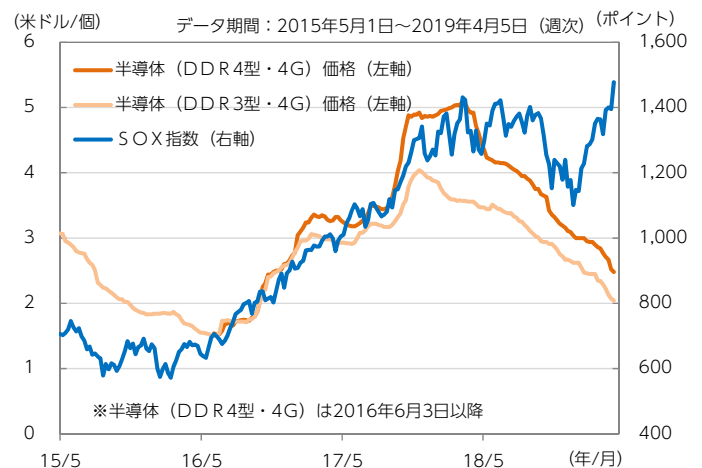
図表1：S & P 500指数の推移



図表2：VIX指数と同先物建玉残



図表3：半導体価格とSOX指数



注1) DDR(ダブルデータレート)：コンピュータ内の回路や装置間の通信の高速化等に用いられる送受信制御方式の一つ
注2) G(ギガバイト=10億バイト)：一般的に高画質の動画約90分程度の情報量

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>